

はじめまして



令和6年3月生まれのおともだち

令和6年5月生まれのお子さんを募集します

- 3月3日(月)～31日(月)に電話またはEメールで広報広聴課(内線322) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、4月2日(水)午前11時から市役所201A会議室で公開抽選を行います。



西澤 美幌ちゃん(吉里山町)
令和6年3月12日生まれ
父・大輝さん 母・夏穂さん
「美幌ちゃんからの絶景を一緒に見に行こうね!」



三浦 永稀ちゃん(佐間)
令和6年3月27日生まれ
父・慈己さん 母・真田香さん
「幸せを運ぶ笑顔をありがとう!」



小林 成琉ちゃん(門井町)
令和6年3月4日生まれ
父・直裕さん 母・沙紀さん
「いっぱい食べて、元気に育ってね!」



齋藤 蒼太ちゃん(小見)
令和6年3月18日生まれ
父・純さん 母・千加さん
「兄弟仲良くすくすく育ってね!」



神田 穂乃ちゃん(谷郷)
令和6年3月29日生まれ
父・昌彦さん 母・博美さん
「元気がいっぱい大きくなってね!」



岡本 悠叶ちゃん(緑町)
令和6年3月21日生まれ
父・勇郎さん 母・百合亜さん
「いつも可愛い笑顔をありがとう!」

市長コラム

— 新しい行田へ —

第17回「マイカーだけに頼らない社会を目指して」



行田市長 行田邦子



行田市はマイカー社会。私自身も、プライベートではマイカー移動です。といっても、行く場所はだいたい決まっています。日々の食材を買うスーパーが断トツの1位。次が日用品を買いにドラッグストア、そしてJRの駅。意外と行くのが古代蓮の里と、もっぱら市内の決まった場所に限定されています。そんな私でも、運転できなくなったときを想像すると、行動範囲がかなり狭まる感じがします。行田市での自動車運転免許の自主返納の状況は、平成26年は115人でしたが、令和5年

では308人の方が自主返納をしています。マイカーに乗りなくても高齢者がいきいきと過ごせるまちにしたい。そのための地域公共交通の改善は、現在、市政の一大テーマとなっています。

私が市長に就任して3日目に、国土交通省の自動車局長・鉄道局長を歴任された奥田哲也さんとお会いし、行田市の政策特別顧問への就任をお願いしました。知見や人脈に富んだ方のお知恵を徹底的にお借りすることが近道と思ったからです。奥田さんの助言を頼りに、担当職員がひたすら他市の事例を学んで、今年1月6日から、乗合型AIオンデマンド交通「うしろ号」の実証運行が始まりました。市民の皆さんならどなたでもご利用いただけますので、まずは、ご利用いただいで感想などお声をお寄せください。

2月下旬からは、ご高齢の方が通っている場所への無料送迎が始まりました。「やすらぎの里」や「永寿荘」、「南河原荘」、さらにはいきいきサロンの会場となる公民館や集会所など、順次、目的地を広げていきます。

市内外の人の行き来を活発にし、行田の経済を元気にするためにも地域公共交通は重要です。昨年12月には「日本版ライドシェア」、3月下旬には電動自転車をシェアポートから自由に乗り降りできる「シェアサイクル」が始まる予定です。いずれも市と連携した民間会社の事業です。

「マイカーだけに頼らない社会」への小さな一歩を踏み出しました。どうぞ、皆さんのお声をお聞かせください。

今月の表紙

3月8日は「国際女性デー」。女性の権利を守り男女共同参画の実現を目指すため、1975年に国連により定められ、今年で50周年を迎えます。

今月の表紙は、シンボルフラワーである黄色のミモザ(4ページ参照)と正義・尊厳を象徴する紫色でデザインをしました。

この機会に男女共同参画について考えてみませんか。



現在の友だち登録数34,100人!

行田市公式LINEの
友だち登録はこちらから!

● 市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。



ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい
植物油インキ